

2014年4月23日

## 【新刊発売のご案内】

## 『おざわせんせい』

編：博報堂「おざわせんせい」編集委員会

博報堂のエグゼクティブクリエイティブディレクター・小沢正光が発してきた「ことば」を一冊の本にまとめた『おざわせんせい』を発売いたしました。

本書は、博報堂の社内資料としてまとめたものを再編し、書籍化したものです。博報堂社内でも有名な小沢の発する「ことば」は、一撃必殺・ことばの宝庫であり、博報堂の社員を鍛え育ててきた力があります。また、そのひと言、ひと言に、仕事のヒント・思考のヒントが詰まっています。

是非、ご一読いただき、貴媒体での掲載やご取材など、ご検討賜れますと幸いに存じます。



## 『おざわせんせい』

編者： 博報堂「おざわせんせい」編集委員会

判型： B6判ハードカバー

ページ数： 256 ページ

定 価： 1300 円+税

発行： 集英社インターナショナル

書店発売日： 2014年4月25日（金）

## &lt;小沢正光 プロフィール&gt;

1951年生まれ。博報堂入社後、制作局長、株式会社博報堂シーアンドディ代表取締役兼クリエイティブディレクター、博報堂常務執行役員などを経て、2014年4月より博報堂顧問チーフプランニングオフィサー、エグゼクティブクリエイティブディレクター。アサヒビール、日産自動車、アップル・コンピューターをはじめとする多数の企業のテレビCM、新聞広告、雑誌広告などの企画制作やブランディングなどを手がけた。

## 本書のまえがきより

小沢正光。博報堂にその名をしらない社員はまずいません。それは、彼の圧倒的な仕事での実績もさることながら、彼の発してきた「ことば」の力によるところが大きいのです。彼の「ことば」は、一度洗礼を受けると誰かに言いたくてたまらなくなるようで、まるで老舗のうなぎ屋のたれのように30年以上にわたり語り継がれています。小沢正光の「ことば」は、いまや博報堂の知財となっているのです。

さて、それだけの力がある「ことば」なら、広く一般の方が読んでも価値があるのではないか。その見事な洞察や強烈な叱咤を、小沢正光本人の計測不能の「圧」にさらされることなく本という形で享受できるとしたら、実におトクな体験だと言えるかもしれない。そんな考えから、この本を世に出してみよう、ということになりました。

- ・自分やチームに活を入れたいときの啓発書として、
  - ・思考を深め、アウトプットのレベルを高める実用書として、
  - ・いまだき新鮮な「問答無用型人材マネジメント」の指南書として、
  - ・広告界にはこんな人があるんだという衝撃と諧謔を味わうネタ本として、
- お読みいただけるはず、です。

(以下略)

## 目次

- その一 仕事をするヒマがあったら仕事しろ。
- その二 ここは戦場、お前は兵隊。
- その三 根っこから考えろ！
- その四 俺が小沢だ。俺が決める。
- その五 おざわせんせい、かく語りき。